

取扱補足説明書

DAYTONA corp.

R92610①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

 PL3104 パニアホルダー	適応車種	商品NO.
	スカイウェイブ 650LX('13-'16)	92610

■本書は GIVI オリジナル取扱説明書を補足するものです■

※ この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取付・取扱したことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取り扱い方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。表記の注意を告げるものです。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

警告

 禁止	- この商品は車種専用品です。記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。 - この商品は GIVI E21/22 サイドケース、DLM30A（別売り）専用品です。推奨とは異なるケースや GIVI 社以外のケースには使用しないでください（何れも保証対象外）。 - この商品の指定最大積載重量（1 サイドケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は、DLM30A は片側 10kg、E22/21 シリーズは片側 5kg です。指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。操舵性を考慮して、当社では総重量 3kg 以下での走行使用をオススメします。 - この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。破損や変形、脱落など予期せぬ不具合の原因となります。 - 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行なわないでください。操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。 - オフロードなど悪路での走行使用は行なわないでください。破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。
---	---

注意



- ・ 認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業を行なってください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に車両や部品を損傷したり、予期せぬ不具合が発生する場合があります。商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
 - ・ この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。未使用品以外の外観不良は保証対象外につき、万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。
 - ・ エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行使用を不用意に行なわないでください。
 - ・ この商品の指定同時装着部品（SR3104/MM）を取り付けする際、純正 OPTION ビリオンライダーハンドルカバーが別途必要です。純正バックレストを取り外し、純正 OPTION ビリオンライダーハンドルカバーに穴開け加工（φ16 目安）をして取り付けます。
 - ・ 個体差により組み付けクリアランスが狭い（狭くなる）箇所へは、必ずあらかじめ保護テープなどを貼り付けてから作業を行なってください。
 - ・ 海外製品につき、組み合わせるねじ類の通りが渋い場合があります。事前に十分ご確認ください、適切な工具を使用して適宜修正してください。無理な作業は部品破損（保証対象外）の原因となります。
 - ・ 作業中取り外した純正部品の破損・紛失には十分留意してください。また、各部ねじが緩みにくい場合は浸透潤滑油などを適宜使用してください。無理に緩めようとする部破損の原因となります。
 - ・ 商品付属ねじの規定トルクは M6：10N・m、M8：20N・m です。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。これら締め付けが不適切だと部品破損・脱落の原因となります。
 - ・ 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。車両の製造方法と製品個体差、車両組付個体差により、車両へのフィット感や組付クリアランスはお手元の商品程度となります。程度の差につきましては予めご了承ください。
 - ・ この商品にサイドケースを取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが悪化します。慣れるまでは十分慣らし運転を行ってください。このような変化はタイヤの磨耗や空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に各部を点検整備し、安全に走行使用してください。
 - ・ 取り付け後約 100km 走行しましたら必ず各部を点検整備し、ボルト類の増し締めを行なってください。その後は約 500km 毎に定期点検整備を行い、同様にボルト類の増し締めを行なってください。これら作業を怠ると部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。定期的な点検整備や日々のメンテナンスを怠り発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
 - ・ 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
-
- ・ この商品は記載された適応車種のノーマル車体（無事故車）にて取り付け確認を行っております。立ちゴケや転倒などでダメージを負った車体はもちろん、別途付加された純正アクセサリ類や他社製品、加工部品などの組み合わせは未確認（保証対象外）につき、如何なる不具合や事故損害が発生したとしても当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
 - ・ パッケージ開梱時やその後の商品取り付け・取り扱い時に、パッケージや構成部品（端面や突起部、バリなど）で予期せぬ怪我や事故（保証対象外）が発生する場合があります。事前に十分ご注意ください。
 - ・ この商品および指定同時装着品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。ご使用保管環境によらずとも経年変化や使用損耗により素材劣化（サビ含む）が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備（雨水がたまりやすい箇所や金属溶接部周辺などは特に念入りに行い、異常があれば適宜新品交換）を行ってください。素材の経年変化や使用損耗より発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
 - ・ 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。溶接や塗装、小傷、歪みなど、程度の差につきましては予めご了承ください。
 - ・ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご理解のうえ、説明書・レシートと共に保証書を大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。予めご了承ください。
 - ・ この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- ・ 適応車種専用設計のGIVIパニアホルダー（PLシリーズ）。
- ・ 指定最大積載重量（1ケースに収容可能な内容物のMAX総重量）は、DLM30Aは片側10kg、E21/22は片側5kg（※）。
- ・ この商品は単独装着できません。別途SR3104/MMとの同時装着が必要です。
- ・ この商品の指定同時装着部品（SR3104/MM）の取り付けには、純正ピリオンライダーハンドルカバーが別途必要です。純正バックレストを取り外し、純正ピリオンライダーハンドルカバーに穴開け加工を行ないます。

※各ケースの種別や詳細、最新情報はGIVI専用ホームページ<http://www.givi-jp.com>にてご確認ください。

※指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。操舵性を考慮して、当社では総重量3kg以下での走行使用をオススメします。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	パニアホルダー（左右）		各 1	⑩	ワッシャ	φ8.5	1
②	リアブリッジ		1	⑪	ワッシャ	φ6.5	2
③	サポート		1	⑫	スペーサー	φ12×φ6.2×5t	2
④	六角ボルト	M8×75	1	⑬	フランジ付き ナイロンロックナット	M8	1
⑤	フランジ付き六角ボルト	M6×16	2	⑭	フランジ付き ナイロンロックナット	M6	2
⑥	六角穴付きボルト	M6×20	2	⑮	ナイロンロックナット	M6	2
⑦	フランジ付き六角ボルト	M8×20	1	⑯	SR3104/MM 付属部品	（別売り）	
⑧	フランジ付き六角ボルト	M6×35	2	⑰	純正部品		
⑨	フランジ付き六角ボルト	M8×50	1				

※ 商品内容の部品番号はイタリア語説明書のイラスト番号に準じています。イタリア語説明書を参照しながら部品の確認及び取作業を行なってください。

※ 純正部品の取り付け・取り外しは純正のサービスマニュアル等を参照しながら作業を行なってください。

※ 別途ピリオンライダーハンドルカバーの購入が必要になります。ピリオンライダーハンドルカバーには、穴あけ加工が必要です。

取り付け方法

※ 記載の手順は当社で検討した内容につき、純正部品の脱着方法などの詳細につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルにてご確認ください。

※ エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行使用を不用意に行なわないでください。

※ 商品付属ねじの規定トルクはM6：10N・m、M8：20N・mです。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。

※ 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。

1. 純正サービスマニュアルを参照し、純正バックレストアッ시를車体から取り外します。
2. ⑩SR3104/MM 付属の取扱説明書を参照して、別途用意した純正 OPTION ピリオンライダーハンドルカバーに穴開け加工（3箇所：φ16目安）を行ない、車体に組み付けます。
3. 図 1 を参考に、⑩SR3104/MM 付属のスペーサーとラバーワッシャ、フランジ付き六角ボルト、④六角ボルト、⑩ワッシャを使用して、手順 2 で加工した取り付け穴に⑩サポートと②リアブリッジを仮組みします。

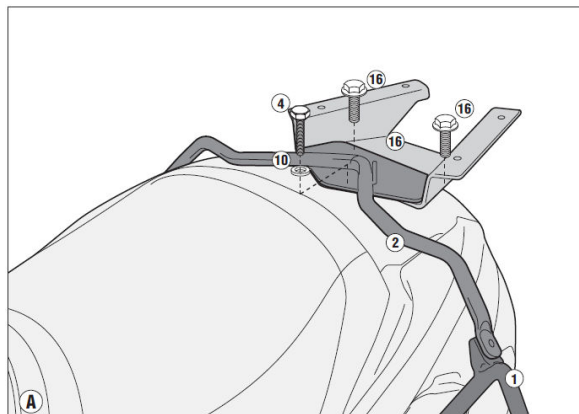


図 1

- ※ この手順 3 の段階では、⑩サポートと②リアブリッジは必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると以降の作業に支障をきたす原因となります。また、以降の SR3104/MM の組み付けは、PL3104 の作業完了後（⑩サポート本締め後）としてください。

4. 図 2 を参考に、純正サイドカウル（左）の内側（左側リアサスペンション付近）を下から覗いた位置にある純正ボルト（2ヶ）を外し、⑰純正レクチファイヤを一旦車体から取り外します。

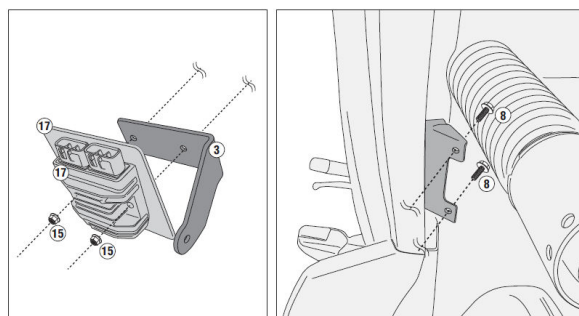


図 2

- ※ 純正レクチファイヤは、非常に狭い箇所に取り付けられています。適切な工具を使用し、慎重に作業してください。

- ※ この時、⑰純正レクチファイヤの接続ハーネスを外す必要はありません。

5. 図 2 を参考に、⑧フランジ付き六角ボルトと⑮ナイロンロックナットを使用して、③サポートと⑰純正レクチファイヤを車体に仮組みします。

- ※ この手順 5 の段階では、③サポートと⑰純正レクチファイヤは必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると、以降の作業に支障をきたす原因となります。

6. 図 3 を参考に、⑥フランジ付き六角ボルトと⑭フランジ付きナイロンロックナットを使用して、①パニアホルダー（左）を②リアブリッジに仮組みします。

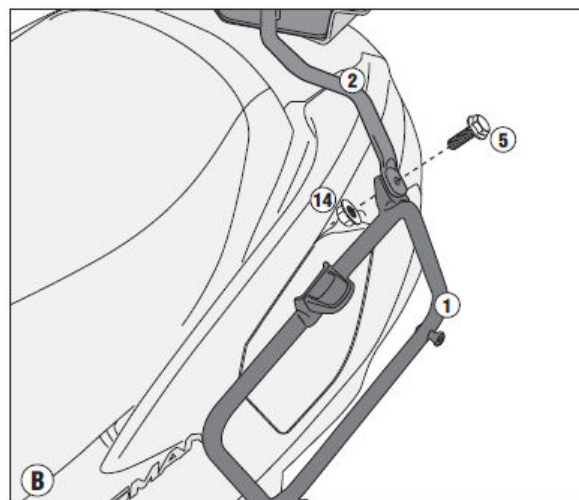


図 3

7. 図 4 を参考に、⑥六角穴付きボルトと⑪ワッシャ、⑫スペーサーを使用して、①パニアホルダー（左）を純正グラブレールに仮組みします。

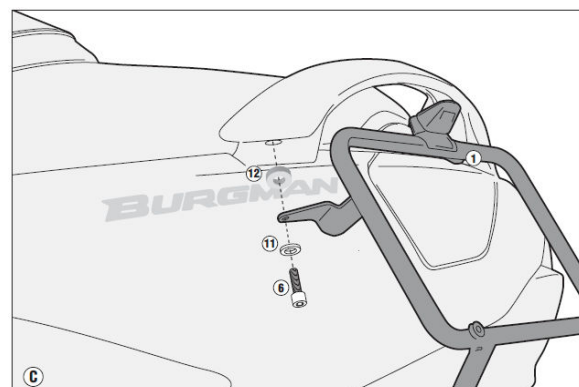


図 4

8. 図 5 を参考に、⑦フランジ付き六角ボルトと⑬フランジ付きナイロンロックナットを使用して、①パニアホルダー（左）を手順 5 で仮組みした③サポートに仮組みします。

※ この手順 6～8 の段階では、①パニアホルダー（左）は必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると、以降の作業に支障をきたす原因となります。

9. 手順 6～7 と同様の手順で、①パニアホルダー（右）を②リアブリッジと純正グラブレールに仮組みします。

10. 純正マフラーガードを外し、純正マフラー固定ボルトと⑰純正ナットを取り外します。

11. 図 6 を参考に、⑨フランジ付き六角ボルトと⑰純正ナットを使用して、①パニアホルダー（右）と純正マフラーを車体に仮組みします。

※ この手順 9～11 の段階では、①パニアホルダー（右）は必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると、以降の作業に支障をきたす原因となります。

12. 車体を水平にした状態で手順 3～11 で仮組みした各部品を均等に締め付け、最終的に規定トルク（M6：10N・m、M8：20N・m）で本締めします。

※ ⑬/⑭フランジ付きナイロンロックナットと⑮ナイロンロックナットは、締め付けが一度固くなったところ（ボルトの先端がロックナイロンに掛かり始めたところ）からさらに締め付けてください。締め付けが不適切だと部品破損・脱落の原因となります。

13. 手順 10 とは逆の手順で、純正マフラーガードを元通り車体に組み付けます。

14. 使用する GIVI サイドケース（別売り）付属の取扱説明書を参照し、使用上の問題（特に以下）がないことを十分確認します。

◎ 左右何れのサイドケースにおいても、所定の操作で着脱、施錠・解除が問題なくできること

◎ ケース着脱時何れにおいても、サイドケースならびに組み付けた各部品に何ら異常がないこと

※ 個体差により、①パニアホルダー（左右）の組み付けに歪みが生じ、サイドケースの着脱が困難となる場合は、手順 12 で本締めした各部品を再度仮組み状態に戻し、取り付け位置の微調整から作業を見直してください。

15. 問題なければ、この商品の取り付けは終了です。⑩SR3104/MM の取り付けを手順通り行なってください。

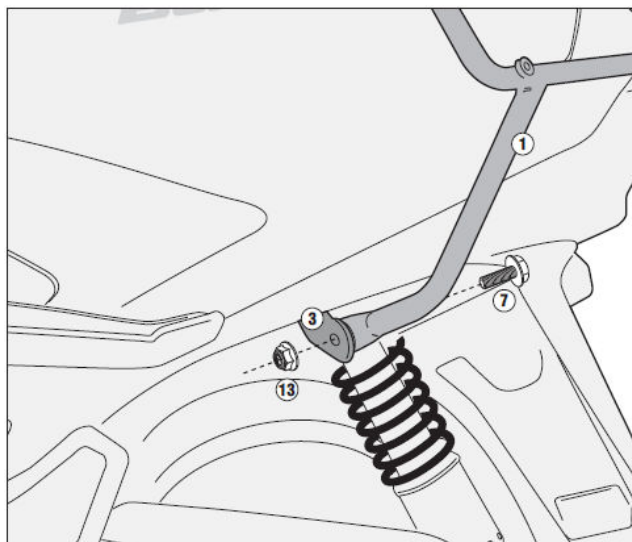


図 5

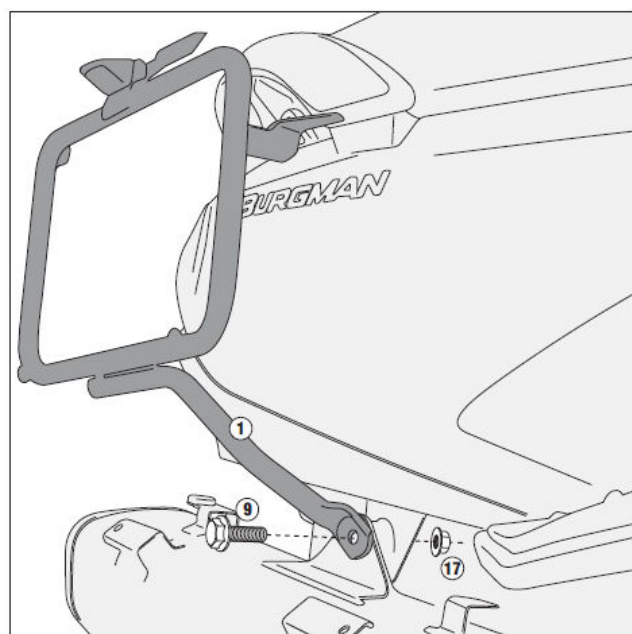


図 6

定期メンテナンスのお願い

※. この商品は記載された適応車種のノーマル車体（無事故車）にて取り付け確認を行なっております。ノーマル車体部品とは異なる部品（特に前後サスペンションや前後ホイールなど）を同時装着して走行使用されま
すと、振動増加などによる負荷が高まり、この商品のステーが破損するなど予期せぬ不具合や事故損害（何れ
も保証対象外）が発生する場合があります。お客様の自己責任にてノーマル車体部品とは異なる部品を同時装着
して走行使用される場合は、この商品のステーや車体取り付け各部に異常が発生していないかどうか、日々の点検
整備やメンテナンスを必ず欠かさず行なってください。

※. 雨天走行時や洗車時、走行・保管環境によっては、この商品のステーやボルト類、車体取り付け各部に汚れや
水分、塩分などがたまってしまう場合があります。そのまま放置するとサビが進行し、ステー破損など予期せぬ不
具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。必ず定期的に商品や車体の状態確認を行ない、汚れや水分、
塩分などがたまっている場合は速やかに取り除き、防錆処理を適宜行なってください。

その他

※. 個体差により組み付けクリアランスが狭い（狭くなる）箇所へは、必ずあらかじめ保護テープなどを貼り付け
てからご使用ください。

※. この商品および指定同時装着品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。ご使用保管環境によらずとも
経年変化や使用損耗により素材劣化（サビ含む）が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも
保証対象外）が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備（汚れや水分、塩分などがたまりやすい箇所や
金属溶接部周辺などは特に念入りに行ない、異常があれば適宜新品交換）を行なってください。素材の経年変化
や使用損耗より発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の
責任を負いません。あらかじめご了承ください。

※. 立ちゴケや転倒などにより車体や本品（指定同時装着品含む）にダメージを与えた場合は、安全な場所にて各
部の点検整備（部品連結箇所や金属溶接部周辺などは特に念入りに行ない、異常があれば適宜新品交換）を必
ず行なってください。変形やクラックなどの異常に気が付かず継続走行使用すると、脱着作業に不備が生じたり、
部品破損・脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）が発生する原因となります。商品自体に
瑕疵がなく発生したこれら不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切
の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。 デイトナ商品についてのご質問、ご意見は

0120-60-4955 まで。営業時間：平日 午前9:00～午後6:00

URL 総合 <http://www.daytona.co.jp/>G I V I 専用 <http://www.givi-jp.com>